



CUNARD

ご利用可能なサポートと医療に関して



船上で快適にお過ごしいただくために

※記載情報は2024年1月19日現在のもので、内容は予告なく変更になる場合がございます。

私たちは、すべてのお客様がキュナード・ラインでの休暇をお楽しみいただけるように万全をつくしております。私たちにとって、あらゆるお客様を船上にお迎えできることは誇りであり、ご乗船に際し正しいご案内ができるように努めてまいります。キュナード・ラインは、お体の不自由なお客様や健康状態にご不安をお持ちのお客様を常に歓迎いたします。

「My Cunard（マイキュナード）」で申請いただく前に、本ガイドラインを必ずご一読ください。このガイドラインでは、キュナード・ラインでの対応の可否についてご案内しております。弊社がお客様のためにしかるべき手配を行い、みなさまの快適なご旅行とその安全が確保できるよう、お客様の健康状態に関するすべての情報をお知らせいただきますようお願い申し上げます。

重要：ご出発の14日前までに健康状態や障がいについてご申告いただく必要があります。ご申告いただけなかった場合は、ターミナルで乗船をお断りすることがあります

お客様に心からご満足いただき幸せな休暇をお過ごしいただく事が、私たちにとってなによりも大切です。この度のキュナードでのご旅行が、これまでで最高の思い出としていただくために、船上生活において必要なお手伝いや、お客様のご要望をお知らせください。

ご利用可能なサポート

- ◆ お荷物のチェックインからお部屋までのお届け
- ◆ 乗船のチェックインから入国審査、セキュリティチェック、ご乗船までのエレベーター、車椅子などでの移動サポート
- ◆ 乗船口から客室またはその他の公共エリアまでの移動サポート
- ◆ 船内でご用意できる医療機器または移動補助具の取扱いについてのご案内
- ◆ 認定介助犬の地上支援

クルーズは、他にはない特別な余暇の過ごし方です。すべての船に専任の医師と少人数の医療スタッフがおりますが、リゾートやホテルのような医療設備はございません。安全かつ快適に旅をお楽しみいただくため、そしてキュナード・ラインでの船旅がお客様にとって間違いのない選択であったと思っただけのよう、乗船中のサポートとお客様の健康状態にかかわる要望を慎重にご検討いただきますようお願い申し上げます。

目次

フライ&クルーズホリデー	4	耳が不自由なお客様	10
ご乗船にあたって	4	目が不自由なお客様	
乗船中の非常事態	5	客室内テレビと字幕	
アクセシビリティ	5	会話補助機装置	
長距離バスへのご乗車		船内のご案内	
アクセシブルな客室		介助犬	
乗船アクセス		寄港地の訪問	11
エレベーター		上陸	
シアター		渡船橋の種類	
プール		渡船橋が急斜面の港	
移動・生活補助器具	7	連絡船	
電動スクーター		アクセシブルな寄港地観光	
車椅子		医療	13
その他の移動装置		航空機への医療機器のお持ち込	
移動補助具の置き場所		み 乗船中の医療ニーズについて	
バスルームでの補助器具		医療廃棄物の処分	
乗船地まで航空機で移動される場合	9	医療機器と電源	
介助、介護、一人旅	9	電動式ポンプ	
障がいをお持ちのお子様	9	補充液配送の手配	
外見上わからない障がいについて	10	お客様の医療上の必要性についてのご質問	
		ご妊娠	15
		旅行保険	15
		追加のリクエスト	15



フライ&クルーズホリデー - 空の旅について知っておくべきこと

移動が困難な方や障がいをお持ちの方は、空港と機内の両方でサポートを受けることができます。

フライ&クルーズホリデーをお申込みの場合、空港でお手荷物とともに持ち込みの車椅子/電動カートをチェックインしていただく必要があります。空港のアシスタンスチームにより、お客様がチェックインしてから航空機へのご搭乗までサポートを受けることができます。

お客様専用ページ「My Cunard (マイキュナード)」より質問票に必要事項をご入力いただき、必要なサポートについての詳細とお持ちになる移動補助具をご申告ください。この質問票はご出発日の14日前までに申請いただく必要があります。

個人情報保護のため、弊社はおお客様の予約情報や個人情報を航空会社へ渡すことはできません。そのため、電動車椅子/電動カートをお持ちになる場合は、できるだけ早く、遅くてもご出発の14日前までに、直接航空会社にご連絡いただき、お客様の移動補助具の輸送についてご確認いただく必要があります。

機内食は可能な範囲での対応となりますが、用意できる場合は、航空会社にてベジタリアン、ヴィーガン、糖尿病用およびグルテンフリー対応のお食事のご提供が可能です。詳細については、航空会社のウェブサイトをご覧ください。

船へのご乗船 - 私たちがお手伝いします

クルーズターミナルまで、またクルーズターミナルからのご移動はおお客様の責任にてお願いいたします。乗船時のサポートは、クルーズターミナルに到着後からご利用いただけます。「My Cunard (マイキュナード)」より質問票に入力いただき、ご出発前に申請いただく必要があります。目立つ色の専用のジャケットを着用したアシスタントスタッフが、お客様を専用エリアにご案内します。そこからお客様ご自身の移動補助具または船の車椅子を使用のうえご乗船の誘導をいたします。

お客様のお手荷物はお客様ご自身、またはご同行の方にて管理していただく必要があるため、必要最小限におまとめいただきますようお願い申し上げます。

できるだけスムーズにご乗船いただくため、乗船券に記載されている時刻までにご到着いただくことをお勧めいたします。優先レーンなどのご用意はございません。

ご旅行の終了時も同様に下船時のサポートすることが可能です。サポートをご希望の方には、下船日までに船内にて集合場所などの詳細をご案内いたします。お客様が多数いらっしゃる場合、下船までにお時間を要することがありますので、あらかじめご了承ください。

ご乗船中のご質問はパーサーズ・オフィスまでご連絡ください。

乗船中の非常事態

非常事態の際、エレベーターはご利用いただけません。お体が不自由な方、障がいや健康上の理由または精神上の理由から、ご自身のマスタートーション（緊急避難場所※数階分の階段を下りる必要があることもあります。）までご自身で移動できないお客様は、十分な乗組員を確保・手配するため、また海上における人命の安全のための国際条約（SOLAS）要件を確実に順守できるよう、事前にサポートを受けるための申請が必要となります。この事前申請は極めて重要なもので、緊急時にお客様と同行者様が一緒にいない場合に備えて、お客様をサポートできる方が同行される際も、事前申請をお願いいたします。

アクセシビリティ

バスへのご乗車

空港や港までの交通手段、寄港地観光の際にバスをご利用いただけます。バスのステップにご自身のみで上り下りできるかどうかについてご申告いただく必要があります。

車椅子対応客室

車椅子対応客室に空きがあるかどうか、また客室の詳細については、下記サイトをご覧ください。
cunard.com/en-gb/the-cunard-experience/accessibility/accessible-staterooms（英語）

注意：車椅子対応客室または指定のスイートまたはミニスイート以外の客室をお選びいただいた場合は、移動補助具を操作するための十分なスペースがない場合があります。移動補助具のご持参を事前にご申告いただき（「My Cunard（マイキュナード）」より申請）、他の客室タイプの選択肢についてご相談させていただくため、こちらからご連絡させていただくことがあります。

弊社のすべての車椅子対応客室の特徴：

- ◆ 客室およびバスルームへの幅の広い出入口
- ◆ 客室内で車椅子や電動カートを操作するための十分なスペース
- ◆ ウェットルームスタイル（フルフラットで防水仕様）のバスルーム
- ◆ 手すりのあるシャワーとトイレ
- ◆ ブルダウン式のシャワー用の椅子
- ◆ バスルームと客室間のフルフラットな敷居
- ◆ バルコニーへのスロープ（※バルコニーキャビン）

乗船アクセス

すべてのお客様に安全にお楽しみいただくため、事前に以下の注意点をご確認ください。

- ◆ キュナード船籍は非常に大型で、船内移動の際に距離があるため、お体が不自由な方にはご負担となる可能性があります。
- ◆ 船内の扉はとても重くなっております。
- ◆ 公共エリアおよび会場の多くの入口は段差がない、またはスロープが付いています。
- ◆ 船内の多くの場所に一段高くなっている扉の敷居があるため、ご移動の際にはご注意ください。
- ◆ 車椅子対応ではないバスルームには敷居があります。（バスルームへの入口に高い段差があります。）
- ◆ 船内の一部のエリアでは、他の場所よりも幅が狭くなっている場所があります。お客様自身と他のお客様の安全のため、電動カートや車椅子でのご移動は常に安全な速度でお願いします。

エレベーター

船内にはさまざまなサイズのエレベーターがあります。エレベーターによってはサイズが小さいなど、移動補助具での乗降が困難な場合があります。エレベーターが混み合っている場合、多くのお客様が同時に移動する乗船日や下船時には、遅延が発生する場合があります。エレベーターの近くにある階段にご確認ください。

移動補助具を利用して移動されるお客様は、補助具がエレベーター内に入るかどうかをご利用前にご確認ください。現在船内のエレベーターのサイズは以下の通りです。

船名	エレベーターの場所	サイズ			
		出入口	幅	奥行	高さ
クイーン・アン	前方および後方	110cm	175cm	160cm	220cm
	中央	110cm	175cm	160cm	220cm
	連絡船プラットフォーム ADA	85cm	120cm	122cm	205cm
クイーン・エリザベス		109cm	167cm	228cm	199cm
クイーン・メリー2	乗員用 - 大型	110cm	110cm	233cm	220cm
	乗員用 - 小型	110cm	110cm	143cm	220cm
	ハンディキャップ用	90cm	97cm	143cm	225cm
	パノラマ	89cm	89cm	208cm	220cm
クイーン・ヴィクトリア		110cm	152cm	160cm	200cm

シアター

すべてのお客様に船上でのエンターテイメントをリラックスしてお楽しみいただきたいと願っております。エンターテイメント会場には、介助者や同伴者の座席の横に専用のスペースを設けており、車椅子や電動カートからパフォーマンスをご覧いただくことができます。このスペースは車椅子を使用する方へ先着順でご案内いたします。車椅子と電動カート用のスペースは移動しやすいよう場所を確保しておりますが、場所に限りがあるため満席の場合は、別のショーをご案内させていただく可能性があります。ショーの間、移動補助具を安全な場所に保管する必要がある場合は、船上にてエンターテイメントチームにご確認ください。

プール

すべての船に、椅子付きのプール用リフトを準備しております。（重量制限136kg）。ご利用をご希望の際には24時間前までお知らせください。

クイーン・メリー2（重量制限134kg）スパ内のキャニオンランチ・プールとパビリオン・プール

クイーン・エリザベス（重量制限140kg）パビリオン・リドプール

クイーン・ヴィクトリア（重量制限140kg）パビリオン・リドプール

移動・生活補助具

乗船中に移動補助具などが必要な場合は、ご自身のものをお持ち込みになるか、別途レンタルなどでご準備ください。また、事前にお持ちいただく補助具の全体のサイズと畳んだ時のサイズ両方をお知らせください。

以下のアイテムを先着順にてお貸出し可能です。数に限りがありますので、あらかじめご了承ください。その他の移動補助具の用意はございませんので、必要な際にはご自身でお持ちいただきますようお願い申し上げます。すべての車椅子対応客室のウェットルームには、引出式または固定式の椅子が備え付けられています。

- ◆ バスボード（バスタブの上に渡す板状の補助器具）
- ◆ バスチェア（バスタブ内で使用する椅子）
- ◆ 補高便座
- ◆ シャワーチェア（背もたれつき）
- ◆ シャワースツール

電動カート

安全上の理由から、電動カート（Luggie、Monarch Mobie、TGAなどのブランドの軽量折り畳み式スクーターを含む）の持込を希望されるお客様は、車椅子対応客室または指定のスイートまたはミニスイートをご予約いただく必要があります。これは滞在中に電動カートを客室内に安全に保管する十分なスペースの確保と、乗船中に電動カートのご使用時にすべてのお客様と乗組員の安全を確保するためです。小型または軽量のモデルであっても、電動カートは手動車椅子や電動車椅子と比べて、本体が大型となる場合が多いため、移動に支障をきたす可能性があります。乗船中の利便性を確保するため、電動カートの最大長は120センチまでとなります。

電動カートの船内への持ち込みを希望される場合、事前にご確認いただく必要がある項目があります。

1. 正しい客室タイプをお選びください。不在室時に電動カートを客室内に保管するスペースが必要で、車椅子対応客室または指定のスイートまたはミニスイートルームをご予約ください。

適切な客室のリストは下記をご覧ください。

cunard.com/en-gb/the-cunard-experience/accessibility/accessible-staterooms

2. お客様の移動補助具のサイズを測定いただき、客室のドアを通り抜けられるサイズであることをご確認ください。客室のドア幅の詳細は下記サイトにてご確認ください。

cunard.com/en-gb/the-cunard-experience/accessibility/accessible-staterooms

3. お客様のカートのバッテリーのタイプをご確認ください。ゲル電池、乾電池、密閉型鉛蓄電池、リチウムイオン電池で動作する電動カートであれば、ご利用いただくことが可能です。

上記をご確認いただくことで、電動カートを船内に持込み、船内の客室内外で安全にご使用いただけます。

注意：承認されている客室をご予約でない場合は、船内に電動カートをお持ち込みいただくことはできません。

電動スクーターとは？



電動スクーター



電動車椅子

移動補助具を使用する方のために設計された、3輪または4輪の電動式または電池式スクーターを電動スクーターです。お体が不自由な方のために設計された電動車椅子と、手動の折り畳み式車椅子は「電動スクーター」には含まれません。お客様の移動補助具を船上で使用できるかどうかは事前に確認が必要です。

車椅子

車椅子のレンタル

乗船中に確実に車椅子をご使用いただけるようにするには、ご自身のものをお持ちいただくか、別途レンタルなどをご準備ください。

船内でご用意している車椅子は、数に限りがあるためご予約は承っておらず、先着順でのご貸出となります。ご返却いただけない場合、車椅子の費用はお客様の船内会計に加算されます。

お客様ご自身の車椅子のお持ち込み

折り畳み式の車椅子をお持ち込みになり、スタンダードタイプの客室をご予約いただく場合は、畳んだ状態の車椅子の幅が51センチを超えないことをご確認ください。

常に車椅子をご利用になるお客様は、車椅子対応客室をご予約いただくことが必須となっております。必要なときのみ車椅子をご利用になるお客様で、車椅子対応ではない客室をご予約の場合、車椅子の使用のために設計されておらず、車椅子をご使用いただくためのスペースが十分でないことをご留意ください。

折り畳めない手動／電動車椅子をお持ち込みになる場合、以下をご確認ください。

1. お客様の選択した客室に、車椅子を操作・保管するための十分なスペースがあるかどうかをご確認ください。折り畳めない手動または電動車椅子をご利用のお客様は、車椅子対応客室をご予約いただく必要があります。
2. 客室のドアを通ることができるサイズであることをご確認ください。客室のドア幅の詳細はこちらに記載されています。cunard.com/en-gb/the-cunard-experience/accessibility/accessible-staterooms
3. 電動車椅子については、バッテリーのタイプをご確認ください。ゲル電池、乾電池、密閉型鉛蓄電池、リチウムイオン電池で動作する電動車椅子がご利用いただけます。

セグウェイ、三輪車、および類似の一般的ではない移動補助具

乗船中にセグウェイ、三輪車などの一般的ではない電動の移動補助具はご利用いただけません。お客様の移動補助具を船上で使用できるかどうかは、ご予約の旅行会社または accessibility@carnivalukgroup.com へ事前にご確認ください。

その他の移動用装置

ホイストをお持ち込みになる場合、船の電源の規格に合うかご確認いただく必要があります（14ページ参照）。詳細については、本書内「乗船中の医療ニーズについて」の項目（13ページ）もご確認ください。車椅子対応客室をご予約いただく必要があります。客室用ホイストはご用意しておりませんが、外部事業者からレンタルすることが可能です。

お客様ご自身のマットレス、ベッドパット、ベッドや椅子は、そのアイテムに国際海事機関（IMO）の火災規格合格証明書がない限り、お持ち込みいただけません。

移動補助具の保管

電動スクーター、車椅子、その他の移動補助具を使用していない時は、客室内に保管してください。安全上の理由からこれらをお客様の客室のドアの外に放置することはできません。放置されていた場合、撤去させていただきます。共有の廊下や階段部分は、非常時に備えて物品が置かれていない状態を維持する必要があります。客室にお客様の器具を保管できるようにして

バスルーム内の補助器具

数に限りがありますが、シャワースツール、シャワーチェア、補高便座、バスボード、バスチェアは、クルーズ前に「ご利用可能なサポートと医療に関する質問票」でご要望を申請していただいたお客様へ先着順でお貸し出ししております。

乗船地まで飛行機で移動される場合

本書に記載されている機器のいずれかをご持参のうえ、乗船地まで飛行機で移動される場合は、「My Cunard（マイキュナード）」にて詳細をお知らせください。お持ち込みになる機器について航空会社へもご連絡いただく必要があります。これは定期便、チャーター便両方に適用されます。詳しくは「フライ&クルーズホリデー - 空の旅について知っておくべきこと」の4ページをご参照ください。

介助、介護、一人旅

日常生活（入浴、トイレ、食事、移動など）に介助を必要とするお客様は、その旨を申告し、必ずお客様について常に責任を持つ同行者、介助者または介護人の方と一緒にご予約ください。本船の乗組員は日常生活に関わるお手伝いをすることはいたしかねます。

お客様が認知症またはアルツハイマー病をお持ちの場合、介護施設にお住まいの場合、またはご自宅に介護者がいる場合、乗船中のお客様の安全を確保するため、同行者、介助者または介護人を同伴する必要があります。また、これらの詳細について事前にお知らせいただく必要があります。そのうえで個別に審査させていただきます。

一人でご旅行されるお客様で、乗船中に介助なしで、安全に、自立してお過ごしいただくことができないと判断された場合、対応方法について協議するため、弊社のスタッフよりお客様にご連絡をし、状況について伺いさせていただきます。その結果、お客様のご負担で下船するよう依頼させていただきます場合もあります。

障がいをお持ちのお子様

すべてのお子様に船上のすばらしいお子様用施設をご利用いただきたいと思っておりますが、弊社は1対1のサポートや保育は提供いたしかねます。お子様が1対1のサポートを必要とする場合は、ご両親または保育者の方に常に同伴していただく必要があります。障がいをお持ちのお子様がアクティビティプログラムに参加を希望される場合、私たちがお子様の安全で楽しい休日をお手伝いできるよう、キッズクラブに利用登録する際に、ユースチームにお申し出ください。

外見上わからない障がいについて

すべての障がいが見えるものではありません。自閉症、認知症、不安障がい、視覚や聴覚の障がい個人に与える影響はさまざまです。お客様に安全な旅をお楽しみいただくため、このような情報は事前にお知らせいただく必要があります。お客様の健康、安全、行動、そして船上生活に影響する可能性がある問題に注意することは、お客様自身の責任となります。

外見上わからない障がいをお持ちでサポートを必要とされる場合、「ひまわり柄の緑のストラップ」を身に付けていただくことにより、お客様に外見上わからない障がいがあり、追加のサポートまたは少しだけ長く時間を必要とすることを示すことができます。現状ストラップは船上で入手できませんが、スタッフは全員その意味について理解するトレーニングを受けています。

耳が不自由または目が不自由なお客様

字幕が表示される映画について、パーサーズ・オフィスにお尋ねください。目が不自由なお客様は、最大限にお楽しみいただく準備のために、必要なものはすべて事前にご予約いただくことをお勧めいたします。安全避難訓練の情報とフリーダム&クラブレストランのメニューは乗船後点字でご利用いただけます。

サウサンプトンのクルーズターミナル、および船内のパーサーズ・オフィスで、ヒヤリングループ（磁気誘導ループ）をご用意しています。シアターといくつかのショーラウンジ内でも赤外線補聴システムを提供しています。

ヘッドセットを含む補聴器装置はパーサーズ・オフィスで入手でき、エンターテイメント会場で使用できます。

「ご利用可能なサポートと医療に関する質問票」の移動補助のセクションから、以下の器具をリクエストすることができます。数に限りがあるため、先着順で手配させていただきます。

視覚アラートシステム 客室に取り付けて、耳が聞こえないまたは難聴のお客様に、点滅する光でドアベルや電話について知らせる装置です。視覚アラートシステムを使用すると、客室のスペースが狭くなることにご注意ください。

文字電話（船内に電話線が引かれていることが条件となります） クルーズについての重要な発表や緊急時にお客様への通知を可能にします。

情報の翻訳や変換にご自分のデバイスやソフトウェアを利用するお客様は、ご旅行前にご予約された旅行会社へご連絡ください。

客室内テレビと字幕

客室内緊急時ビデオは字幕と英国手話の翻訳版を表示することができます。

一般客室内のテレビは、衛星信号を受け取る方式のため、字幕が表示されません。

通信ニーズ

情報の翻訳や変換のためにご自身の通信機器をご使用になる場合は、事前にご予約の旅行会社までお知らせください。

船内の道案内

目が不自由なお客様のために、ご希望があれば乗船後に船内のオリエンテーションが可能です。パース・オフィスまでお知らせください。担当スタッフが船内ツアーを手配いたします。また、弊社の多くの船には点字の客室番号とエレベーターボタンや音声通話サインが取り付けられています。

介助犬

サウサンプトンからサウサンプトンまでのクルーズでは、登録された介助犬の乗船を歓迎しています。障がい者を介助するための特別な訓練を受けており、世界中の介助犬組織の認証団体である国際介助犬協会（ADI）または国際盲導犬連盟（IGDF）の正式メンバーである組織から認定を受けていることが条件となります。

精神的な支援を目的としたエモーションナルサポートドッグは、ADIやIGDFによって介助犬として認められていないため、乗船が認められません。

英国内で適用される現行の英国環境食糧農林省（DEFRA）規則に従い、一部の寄港地では介助犬の上陸が認められない場合があります。「My Cunard（マイキュナード）」の質問票にて補助犬の乗船申請をしてください。追加必要書類を送付いたしますので、必要事項をご記入のうえご返送ください。

介助犬同伴の詳細については次のリンクを参照ください。

cunard.com/en-gb/the-cunard-experience/accessibility/assistance-dogs

クルーズ中の寄港地観光 - 何が可能かについてご理解いただくために

クルーズ中、お客様が寄港地観光を楽しめるよう最善の努力をいたします。

お客様の安全を確保するため、乗船および下船に必要な身体能力をお持ちであることを証明する必要があります。本項では、弊社がお客様の身体能力をどのように確認させていただくか、お手伝いをさせていただく内容や、お手伝いできない内容についてご案内します。

上陸

十分な安全が確保されていると判断できる場合、スタッフは手を差し伸べて誘導したり車椅子にて渡船橋の上から下までの下船をサポートいたします。ターミナルから先の送迎は、シャトルバス、ツアーバスなど、お客様ご自身で手配をお願いいたします。お客様の寄港地観光がミニバスで行われる場合、電動カートや車椅子を積み込む荷室がない為、お持ちいただくことができません。

健康と安全を考慮した結果、おひとりで大型バスの乗降ができないお客様に関し、寄港地観光ツアーの手配会社や車両運行を取り仕切るバス会社は安全衛生上の理由に基づき、そのお客様の参加を解除する権利がありますので予めご了承ください。

渡船橋の種類

潮位の状態によって渡船橋（乗下船口）はその都度調整されます。

潮位の変動が激しく、備え付けの渡船橋（乗下船用階段またはスロープ）を使えない港では、各港湾にもともと備え付けられている潮位の上下を自動で調整するタイプで長い直線状の渡船橋（乗下船用階段またはスロープ）や木製で滑らないための板状の橋を架ける場合があります。

船に搭載されている狭い階段式のタラップを使用する場合もあり、これにも潮位自動調節機能ついてあります。

舷門が急斜面の港

一部の港では潮差が大きく、埠頭と乗下船口間の高低差が大きくなる場合があります、渡船橋（乗下船用階段またはスロープ）を車椅子や電動カートで安全に通行できないほどの急斜面になる場合があります。

以下の港がその一例となります。（これに限りません。）

ビルバオ、ラ・コルーニャ、ル・アーヴル、ラ・ロシェル、リスボン、ゼーブルージュ、マラガ、カディス、マデイラ、ロッテルダム、シェルブール、ハンブルグ、ボストン、ハリファックス、ポートランド、ケベック、サンフランシスコ

車椅子や電動カートを使用するお客様に対して、下船をご遠慮いただく場合があります。お客様の安全を第一に考慮しての対応となりますので、何卒ご了承くださいませようお願いいたします。

テンドーボート

渡船橋を使用できない時に上陸する方法

一部の港では、波止場や埠頭の横ではなく、岸から離れたところに錨をおろさなくてはならない場合があります。このような場合は連絡船を使って陸までご案内いたします。連絡船は100名ほどの乗員を運ぶ小さな船です。

連絡船の使用を希望するお客様は事前に身体機能の評価を受ける必要があります。

テンドーボート（連絡船）のための身体機能の評価

お客様より移動補助具の利用のご申請をいただいた場合、事前にテンドーボート乗船の講習会にご参加いただき、実際に介助なしでご自身のみテンドーボートへの乗降をしていただきます。この講習会では、奥行45cm、高さ20cmのステップを補助なしで移動できることを実演していただきます。

詳細については、cunard.com/en-gb/the-cunard-experience/accessibility/anchor-portsをご参照ください。

お客様がテンドーボートに乗ることは安全ではないと乗務員が判断した場合は、お客様の安全を第一に考慮した対応とご理解いただくとともに、テンドーボートへの乗船をご遠慮ください。

上記と同様に離れたステップへ移動することができないお子様でも保護者の方がお子様を抱えて安全に離れたステップへ移動できることを実演していただければ、テンドーボートをご利用いただくことが可能です。

テンドーボートに乗船する場合

テンドーボートへの乗船や下船の際に、乗組員は誘導や手を差し伸べることはできますが、安全上の理由からお客様を支えたり、持ち上げたりするなどの行為はできかねます。テンドーボートご乗船の際には、履きなれた平底の靴をお履きください。

車椅子や電動カートを使用する場合、お客様（または同行者）が車椅子や電動カートの組み立てや分解をお客様の責任のもとで行っていただく必要があります。安全が確認された場合は乗組員がお手伝いするよう努力しますが、20kgを超える部品がないことが条件となります。

車椅子でご参加いただける寄港地観光ツアー

可能な場合は、車椅子でご参加いただける寄港地観光ツアーをご案内します。寄港地観光はMy Cunard（マイキュナード）から詳細をご覧くださいことができます。

ご注意：

- ◆ スロープやエレベーターでの移動中は、お客様には車椅子に座っていただく必要があります。
- ◆ 寄港地観光ツアーは、最大重量180kg（お客様と車椅子あわせて）、最大長1200mm、最大幅700mmまでの手動または電動車椅子にのみ対応しています。
- ◆ 搭載可能なバスのご用意がないため、電動カートをお持ちいただくことができません。
- ◆ 車両、スロープ、エレベーターは、寄港地において利用いただける種類が異なります。
- ◆ スタッフは、お客様の車両への乗降をお手伝いすることはできません。
- ◆ 常に車椅子を使用するお客様には、常に介助者または同行者に同伴してもらう必要があります。
- ◆ 常に車椅子をご利用のお客様には、自家用車などの小型車両やミニバンなどでの寄港地観光は車椅子を収納するスペースの確保ができないため、ご利用いただけません。

医療

航空機に医療機器をお持ちこみになる場合

CPAP（持続陽圧呼吸療法装置）、BiPAP（二相性陽圧換気装置）、ネブライザー、または酸素濃縮器を航空機に持ち込まれる場合、またはフライト中にそれらを使用する必要がある場合、できるだけ早く、遅くともご出発の14日前までに、直接航空会社にご連絡いただき、輸送についてご確認をお願いいたします。また、航空機内に電源がないため、医療機器はバッテリー駆動式である必要があります。

以下についてお知らせください。

- ◆ 航空会社による重量制限が定められており、ご自分のホイストまたは移動用便器をお持ち込みの場合。
- ◆ 移動補助具や医療機器について、追加の手荷物許可を必要とする場合。

もし特定の座席が必要な場合は、事前予約できる場合があります。

詳細については、cunard.com/en-gb/the-cunard-experience/accessibility/flightsを参照してください。

乗船中の医療ニーズについて

ご旅行中の医療については、できる限り対応させていただきます。本項では、弊社が提供できること、提供できないこと、および電源、医療機器、医療品の保管についてご説明いたします。

基礎疾患をお持ちの方およびご高齢の方は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に感染した場合、重症化するリスクが高いことが報告されております。ご予約前に、英国政府のガイダンスを確認することを強くお勧めいたします。ガイダンスは以下のリンクよりご確認頂けます。
nhs.uk/conditions/coronavirus-covid-19/people-at-higher-risk/who-is-at-high-risk-from-coronavirus/

基礎疾患をお持ちの場合、ご旅行の計画に際して、かかりつけの医師へのご相談をお勧めいたします。

クルーズへのご参加の是非について医師の助言に従うことを強くお勧めします。医師の助言に従わない場合、医療保険が無効となる場合があることにもご注意ください。

医療廃棄物の処分

ご出発14日以前に「My Cunard (マイキュナード)」より質問票へご入力いただき申請された場合、血液などが付着した鋭利な医療廃棄物専用容器を客室内に設置することができます。水溶性パウチを、トイレや流しに破棄することがないようにお願いいたします。すべての医療廃棄物は適切に包んだ上で必ず客室内の専用容器に破棄してください。

医療機器と電源

機内へ電気機器をお持ち込みになるすべてのお客様は、できるだけ早く、遅くてもご出発の14日前までに、直接航空会社にご連絡になり、輸送について確認する必要があります。

キュナードのすべての船舶において電力は、60Hz/220V/110Vで供給されます。

50Hz用の機器を60Hzで使用する場合の安全性、また機器が損傷しないか、性能に影響はないかなどについては、機器のメーカーまたはサプライヤーにご確認ください。

船内に電気医療機器をお持ち込みになるすべてのお客様は、ご自身で延長コードをご用意いただく必要があります。

必要な医療機器（CPAPやネブライザーなど）に使用する場合に限り、お客様の延長コードの使用が認められています。出航前に、お客様の延長コードと医療機器の仕様に関する安全性の確認が行われます。サージ保護機能のあるコードは、船上の配電機構に影響を及ぼす可能性があるため、いかなる場合でもご利用いただけません。

キュナードでは常に出航前に、医療機器の安全性のチェックを実施します。ご乗船後すぐに、パーサーズ・オフィスにお申し出ください。電気系統管理者が、お客様の機器を船上の電源で使用して安全か否かを確認に参ります。

現行の保健安全規約では、酸素濃縮器、腹膜透析、または機械的換気補助（睡眠時無呼吸低呼吸症候群用のCPAPまたはBiPAPのみを除く）は、医療チームが事前に承認した場合のみ持ち込むことができます。ご予約の旅行会社までご連絡ください。

電力ポンプ

ご旅行の期間に必要な十分な量の医薬品類をお持ちください。必要な場合は追加で冷蔵機能付きの保管庫のご準備が可能です。ご出発の14日前までに冷蔵保存が必要な箱のサイズと数を medical@carnivalukgroup.com までメールでお知らせください。

保管場所をこちらで手配いたします。また、上記の「医療機器と電源」をお読みいただき、お持ちになる機器が船上で安全に使用できることを事前にご確認ください。

補充液配送の手配

サウサンプトンでの積み込み - お客様の補充液を供給している会社に、サウサンプトンにおける弊社の港湾代理店 Southampton.Port.Agency@carnivalukgroup.com に連絡し、配送手配の支援と、サウサンプトンで乗船されるすべてのお客様の配送先を確認するようご依頼ください。

その他すべての寄港地については、ご予約いただいている旅行会社に連絡して港湾代理店の詳細を確認してください。確認ご連絡をいただけなかった場合、お客様への配送が拒否されたり遅延が生じたりする恐れがあります。配送品にはお客様の氏名、予約番号、船室番号、船名、クルーズ番号、出発日を記載する必要があります。

クルーズの一部でフライトを利用される場合は、弊社のお客様連絡センター03453 555 111（日本からのお電話の場合、国際電話となります）またはご予約された旅行会社までご連絡ください。補充液の輸送に関する航空会社のガイドラインと制限事項を確認いたします。

お客様の医療上の必要性についてのご不明点は

medical@carnivalukgroup.com（英語）またはご予約された旅行会社までご連絡ください。

妊娠

キュナードでは、乗船期間中に妊娠24週目を迎えられるお客様はご乗船いただくことができません。主治医または助産師が発行した、旅行の参加承認が明記された出産予定確認書面（英語）をご提出いただく必要があります。（この書面には、最終月経期（LMP）と超音波検査（実行された場合）の両面から算出した出産予定日（EDD）が記載されている必要があります。）書面が発行されましたら、ご予約の旅行会社ご提出ください。

旅行保険

ご予約いただくためには基礎疾患全般を対象とする総合的な旅行保険への加入が必要です。旅行日程について主治医にご相談いただき、お客様が健康に旅行いただける状態であることをご確認ください。お客様の楽しいご旅行のために、保険対象外となりうる問題が旅行中に発生することを回避いただくようお願いいたします。

追加のリクエスト

ご旅行中のお手伝いについては、できる限り対応させていただきます。客室およびレストランでの座席は、お客様のご予約いただいた料金タイプ、およびご予約日に応じて割り当てられるため、変更を承ることはできかねます。本件については、ご予約いただいた旅行会社または弊社のお客様連絡センターお問い合わせください。「海上と内陸水路を客船で旅する旅客の権利」についての欧州連合条約1177/2010の追加の情報については、下記のウェブサイトをご覧ください。
cunard.com/en-gb/advice-and-policies/passenger-rights-when-travelling-by-sea